（様式 17）

研究番号	第 18－43

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

［研究課題名］ レセプトおよびDPCデータを用いた循環器疾患における医療の質に関する研究

［研究機関名］ 聖隷三方原病院

［研究機関の長］　山本貴道

［研究責任者］ 若林康（循環器科・医師）

［研究の概要］

■　目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2018年11月21日～2030年3月31日

目的：JROAD調査施設の中からDPC(Diagnosis Procedure Combination；診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれたDPCデータを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。(JROAD調査:当院研究承認番号17-35)

方法：この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2021 年 6月 30 日）」を守り、一般社団法人日本循環器学会の倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報が提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。

研究結果は個人が特定できない形式で学会等に発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらのICD-10コード，手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料，在院日数，退院時転帰，費用情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記までご連絡ください。

■　対象となる患者さん

2012年4月1日から2025年3月31日に、循環器疾患で入院されたすべての患者

■　研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：レセプトおよびDPCデータ

■　外部への試料・情報の提供

使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報が提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。匿名化されたデータは国立循環器病研究センターOIC情報利用促進部に送付します。

（様式 17）

研究番号	第 18－43

■　研究組織

研究全体の責任者（代表者）：日本循環器学会IT/DB部会　部会長　福本　義弘

研究事務局：国立循環器病研究センター　OIC情報利用促進部

共同研究機関：日本循環器学会に所属する全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設

［問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先］

社会福祉法人　聖隷福祉事業団　総合病院　聖隷三方原病院

若林康・循環器科

電話 053-436-1251　 FAX 053-438-2971